

令和5年度（2023年度）
一般財団法人豊中こども財団
事業運営方針

世界のあらゆる分野で分断や孤立、混乱を招いた約三年にわたる新型コロナウイルスの世界的感染もようやく出口が見えて参りました。しかしこの間も日本の出生数は下がり続けて、昨年はずいに80万人を切りました。国立社会保障・人口問題研究所の想定時期を11年前倒しで到来しました。

幼児教育・保育に関わる私たちの事業継続の危機が目前に迫っています。この危機をいかに乗り越えるかが私たちの大きな課題です。

また、現内閣は「次元の異なる少子化対策」を表明し、4月には「こども家庭庁」が発足します。私たちは今後の国の対策で、子どもの人権は守られるか、そして保育者への処遇改善と質向上対策が停滞しないかに注意を払い、さらなる改善向上を図れるよう活動を進めることが重要となります。

保育・幼児教育は、人を、国を支えます。そのための地道は一步として次の目標を掲げます。子ども達が人生を力強く歩めるように皆様のお力添えをお願いいたします。

重点目標

I. BCP(事業継続計画)策定促進事業

◎各会員施設での策定支援を進める

II. 幼児教育・保育内容向上のための事業

◎幼児教育・保育事業者の運営調査、幼児教育保育研究、職員研修、
広報等の活動を推進

◎特定教育・保育事業者以外の認可幼稚園に対する助成

◎人材育成、就職ポータルサイトの取り組み

III. 公益目的事業（不特定多数の者の利益の増進に寄与する事業）

◎子育て支援事業

① 親子イベントの開催

② 幼児教育・保育事業者ガイドブック

IV. 委員会活動事業

◎総務委員会

◎研修委員会

◎経営委員会

V. 収益事業

◎再生画用紙、会場貸付

設定計画 2022年度予算額 450,000円

以上